

## 「減らそう犯罪」第5期ひろしまアクション・プラン取組項目に基づく施策一覧

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 捗 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
<b>第1節 安全安心なまちづくり</b>				
<b>1 “意識づくり”～一人一人の「犯罪抵抗力」を育む対策～</b>				
<b>(1) 犯罪情報等の発信・共有</b>				
多様な広報媒体を活用したタイムリーな情報発信	テレビ、ラジオ、刊行物、インターネットなどによる地域の犯罪・防犯に関する情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全般 広報紙「ひろしま県民だより」、県ホームページ、SNS(Facebook、X (旧Twitter) 、LINE、TikTok)、デジタルサイネージ(マツダスタジアム、広島銀行等)</li> <li>○防犯関連 防犯指針広報チラシ・リーフレットの作成・配布、減らそう犯罪情報官のテレビ・ラジオ番組出演、広島県警察安全安心アプリ「オトモボリス」、県警メールマガジン、SNS (Facebook、X (旧Twitter) 、Instagram、YouTube) 、Yahoo!防災速報、減らそう犯罪通信(毎月)、犯罪情報官速報(随時)、交番速報など</li> <li>○消費生活関連 消費生活情報誌「ひろしまスクエア」(年1回)、啓発リーフレットの作成・配布(若者・高齢者向け)、広島県の消費者啓発情報サイト、メルマガ「消費者トラブル注意情報」(年12回・県ホームページ)</li> </ul>	総務局 環境県民局 警察本部	広報課 消費生活課 生活安全総務課
	不審者情報の発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>○不審者情報の提供(Eメール等) 提供元：教育委員会、警察本部 提供先：関係機関(学校、保育所等)及び市町や県警のメールマガジンに登録している会員 提供件数：教育委員会報告分「令和7年度8月末現在実績:359件〔前年度比+101件〕」</li> </ul>	教育委員会 警察本部	豊かな心と身体育成課 人身安全対策課ほか
	WE B公開型犯罪情報システムの運用	○令和4年2月1日から広島県警察安全安心アプリ「オトモボリス」及び県警ホームページ上の「広島県警察安全安心マップ」で、県内で発生した侵入窃盗等の「犯罪発生情報」、子供・女性を対象とした「不審者情報」、「交通事故発生情報」及び「特殊詐欺関連情報」を提供。「令和7年8月末現在：「オトモボリス」のダウンロード数 約124,400件」	警察本部	生活安全総務課
市町、町内会等と連携した情報発信	安全・安心なまちづくり「ひろしま地域活動支援サイト」の運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地域の取組及び地域活動を支援する情報やノウハウの提供 ・子供の安全・防犯・交通安全に関する地域活動情報、教材・資料の提供</li> <li>・地域安全マップに関する教材・資料の提供</li> <li>・犯罪被害者等支援に関する情報提供など 月平均アクセス件数：約1,667件(令和6年度実績：アクセス件数20,010件)</li> </ul>	環境県民局	県民活動課
	市町、地域安全推進指導員、職域安全推進連絡員、職場防犯リーダー等への情報発信	○EメールやFAXによる最新の犯罪発生情報等の提供(警察本部・各警察署から県内の防犯団体、関係団体等へ)	警察本部	生活安全総務課
	交番・駐在所連絡協議会による情報発信	○交番・駐在所連絡協議会の会議を年2回以上開催 ・地域住民の意見・要望等の把握及び警察活動への反映 ・管内における事件事故の発生状況等の提供		地域課
<b>(2) 自主防犯意識の啓発</b>				
効果的な啓発活動の実施	全国地域安全運動を中心とした啓発活動	○全国地域安全運動(10/11～20)や減らそう犯罪の日(10/11)における集中的な啓発活動 『期間中「減らそう犯罪・全国地域安全運動街頭パレード」実施』	警察本部	生活安全総務課
	各種イベントを通じた防犯キャンペーンの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>○各市町単位で実施する安全・安心まちづくり大会</li> <li>○関係事業者、団体等と連携した街頭キャンペーン</li> </ul>		生活安全総務課
参加・体验型の防犯講習会等の開催	業界団体等と連携した防犯講習会の実施	○自動車のナンバープレートやタイヤの盗難防止用ネジを活用した参加・体验型防犯教室	警察本部	生活安全総務課
インターネット利用における防犯意識の向上	インターネットの適正利用に関する講習会等普及啓発活動の推進	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インターネットの適正利用に関する講習会開催 『令和6年度：中国総合通信局と広島市と共に8/21(水)、R7.3/2(日)開催』 『令和7年度：中国総合通信局と広島市と共に11月・3月に開催予定』</li> <li>○自画撮り被害防止やインターネット適正利用に関する啓発資料の配付 『令和6年度：県内の中学1年生及び小学4年生全員』</li> <li>○広島県青少年健全育成条例改正に係る啓発資料の配付 『令和6年度：県内の小学5年生から高校3年生全員』</li> <li>○インターネット適正利用に関する啓発資料の配付『令和7年度：小学4年生全員』</li> </ul>	環境県民局 教育委員会	県民活動課ほか
	携帯電話等の利用に係る啓発の推進	○県警と連携して、県内の中学校の入学説明会等に警察職員を派遣し、生徒及び保護者を対象としたインターネットの適切な利用についての講演を実施	教育委員会	豊かな心と身体育成課
	大手通信事業者と協同した犯罪防止教室の開催	○大手通信事業者と協同し、それぞれの専門性を活かした犯罪防止教室を開催 『令和7年度8月末実績：14回』		少年対策課
	学生・社会人によるサイバー防犯ボランティアの活用	○サイバー犯罪防止講習会の開催『令和7年8月末実績：13回』 ※サイバー防犯ボランティア：広島市立大学、広島大学、広島女学院大学、広島経済大学、近畿大学工学部、福山大学、穴吹ビジネス専門学校、大原ビジネス公務員専門学校広島校、広島情報ITクリエイター専門学校、広島市電子メディア協議会、少年捕導協助員等 『令和7年8月末実績：232人(前年比-39人)』		サイバー犯罪対策課
	サイバー犯罪被害防止教室等の開催	○サイバーセキュリティ・カレッジin広島(主催：広島県インターネット・セキュリティ対策協議会(HISEC)・広島市・県警本部) 「サイバーセキュリティ月間」(2月)における県民向け大規模セミナー(平成19年以来毎年開催) 『令和7年度：令和8年2月開催予定』	警察本部	サイバー犯罪対策課
	SNS等を活用した広報啓発活動	○県警ホームページ、X (旧Twitter) 等を利用して、インターネットリテラシー等に関する広報啓発活動		サイバー犯罪対策課
	「減らそう犯罪」高校生CM甲子園の実施	○高校生によるインターネット利用の犯罪被害等防止動画(CM)の募集と広報への活用 『令和6年度実績：応募19校・33作品、2/21、3/11に入賞高校で表彰式開催』 ・広島駅南口地下広場大型ビジョンやテレビスポットCM等で放映		生活安全総務課
<b>(3) 規範意識の向上</b>				
家庭・学校における健全な規範意識の育成	「道徳教育改善・充実」総合対策事業・道徳教育推進拠点地域事業	○学校・家庭・地域が連携、協力して、道徳教育を推進	教育委員会	義務教育指導課 高校教育指導課
	家庭教育支援	○「親の力」をまなびあう学習プログラムを活用した講座の実施 『令和6年度実績：講座回数161件』		生涯学習課
	学校における犯罪防止教室の実施	○小学生を対象とした犯罪防止教室を重点的に開催 『令和7年度8月末実績：144校208回』	教育委員会 警察本部	豊かな心と身体育成課 少年対策課

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 挿 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
学校・地域における青少年健全育成の促進	あいさつ・声かけ運動の推進・子供・若者育成支援推進強調月間	○地域・職場・家庭等でのあいさつ・声かけの輪を広げる啓発活動（関係団体と連携） ○秋のこどもまんなか月間における子供・若者育成支援推進活動（毎年11月） 《令和6年度：実施済》《令和7年度：実施予定》 ○ポスター作成による広報《令和6年度：ポスター2,500枚》 《令和7年度：ポスター2,500枚》	環境県民局	県民活動課
	地域安全マップづくり支援	○小学校を中心とした地域ぐるみでの「地域安全マップづくり」定着に向けた支援 ・指導者の派遣を希望する小学校とボランティアをしたい大学生とのマッチング 《令和6年度実績：東広島市内の3校で実施》 ・「地域安全マップづくり」大学生ボランティア研修会の実施 《令和7年度：6/14に面対形式で開催、県内3大学から29人の学生が参加》 ・講習会指導員の派遣、マニュアル等の提供、資機材等の貸与		県民活動課
	青少年の非行・被害防止強調月間を中心とした啓発活動	○青少年非行防止と保護のための啓発を集中的に実施（市町・青少年育成団体と協働、7月） ・条例に基づく立入：《令和6年度：県41件・市町607件実施》 《令和7年度：7月実施予定・11月実施予定》 ・ポスター作成による広報《令和6年度：ポスター2,500枚》 《令和7年度：ポスター2,500枚》	環境県民局	県民活動課
	学校等における消費者教育の推進	○教員向け研修の実施《令和7年度実績：8/18実施》 ○消費者啓発出前講座の開催支援	環境県民局	消費生活課
	生徒指導総合対策事業	○小中学校生徒指導実践指定校支援事業（指導主事による継続的な訪問指導や連絡協議会を活用した支援） ○スクールカウンセラー活用事業 《小・中・義・高等学校539校に配置又は派遣（小292校・中・義167校・高80校）》 ○スクールソーシャルワーカー活用事業 《配置校：51中学校区、12高等学校（拠点校方式により、全県立学校を対象とした支援）》 ○教育相談推進事業（心のふれあい相談室・こころの相談室の運営、「いじめダイヤル24」事業）	教育委員会	豊かな心と身体育成課 個別最適な学び担当
	非行防止教室・薬物乱用防止教室の実施	○市町教育委員会・学校に対し、計画的な非行防止教室や防犯教室等の実施を指導 ○中・高等学校において薬物乱用防止教室の年1回必須開催を指導		豊かな心と身体育成課
	スクールサポーター制度の活用	○生徒指導上の課題を抱える学校に、知識・経験を有するスクールサポーター（警察官OB等）が支援訪問《令和7年度スクールサポーター人員：4人》	教育委員会 警察本部	豊かな心と身体育成課 少年対策課
	少年サポートセンター事業	○少年や保護者等からの各種少年相談、非行少年等の継続補導及び被害少年等の継続的支援活動 ○犯罪防止教室等少年非行や被害の防止を目的とした各種広報啓発活動		少年対策課
	少年警察ボランティアの活用	○少年補導協助員：警察本部長委嘱 《令和7年4月1日現在：全警察署計668人》 地域における少年補導や学校行事への参加、農業体験、料理教室等による再非行防止活動の推進 ○少年指導委員：公安委員会委嘱 《令和7年4月1日現在：3警察署計25人》 風俗営業所への立入り、助言や営業所周辺の少年補導活動		少年対策課
	「広島県暴走族追放の促進に関する条例」推進事業	○暴走族相談員：警察本部長委嘱 《令和7年4月1日現在：16警察署計17人》 ○暴走族・非行少年グループ加入防止ポスター・標語コンクールの実施 県内の中学・高等学校の生徒を対象 募集：7月、入賞作品決定：10月、作品展示：翌年3月		少年対策課
被害者も加害者も出さないまちづくりに向けた気運の醸成	犯罪被害者、同支援制度への理解と広報啓発	○犯罪被害者支援ハンドブックをホームページで公開 ○犯罪被害者週間の広報・啓発活動（11/25～12/1） 県警、被害者支援センターと連携し、街頭啓発キャンペーン等の実施（令和7年度：11月26日実施予定） ○「重大事案発生時における犯罪被害者等支援の申合せ事項」の整備（令和5年4月1日から運用開始） ○「犯罪被害者等に対する途切れない支援の提供に関する申合せ事項」の整備（令和7年5月から運用開始）	環境県民局	県民活動課
	「命の大切さを学ぶ教室」の開催	○中・高校生等を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催 《令和7年度8月末実績：34回開催》 ○全国作文コンクールの実施（警察庁主催）	警察本部	警察安全相談課

## 2 “地域づくり”～地域ぐるみで「犯罪抑止力」を高める対策～

(1) 子供・女性・高齢者等の安全確保				
防犯指針を踏まえた防犯活動の推進	登下校時における安全確保	○通学路の安全点検の実施と要注意箇所の把握・周知 《令和6年度実績：小学校 100%、義務教育学校100%、中学校 99.6%、高等学校 95.1%》 ○国の「登下校防犯プラン」に基づく合同点検の実施《直近での実績は令和元年度実績：小学校 165校合同点検実施》	教育委員会 警察本部	豊かな心と身体育成課 人身安全対策課
	教職員の不審者対応訓練	○不審者の学校侵入を想定した対応行動講習会 《令和7年度：5/12実施》	教育委員会 警察本部	豊かな心と身体育成課 人身安全対策課
	子ども見守りカメラシステムの運用	○基町小学校区に設置した街頭防犯カメラシステムの運用	警察本部	生活安全総務課
	子供・女性の犯罪被害防止対策等の推進	○子供の被害防止ガイド「犯罪被害にあわないために」を作成し、県ホームページ（安全・安心なまちづくり「ひろしま」地域活動支援サイト）に掲載	環境県民局	県民活動課
	地域安全マップづくり支援<再掲>	○小学校を中心とした地域ぐるみでの「地域安全マップづくり」定着に向けた支援 ・指導者の派遣を希望する小学校とボランティアをしたい大学生とのマッチング 《令和6年度実績：東広島市内の3校で実施》 ・「地域安全マップづくり」大学生ボランティア研修会の実施 《令和7年度：6/14に面対形式で開催、県内3大学から29人の学生が参加》 ・講習会指導員の派遣、マニュアル等の提供、資機材等の貸与		県民活動課
	児童虐待防止対策事業	○児童虐待防止に係る予防、早期発見、専門機関及び地域による援助体制の整備など ・児童虐待防止の広報啓発（オレンジリボンキャンペーン事業） 11月：オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン期間 ・県こども家庭センター職員及び市町職員に対する研修の実施 ・保護者へのグループワークの実施、児童養護施設入所児童への心理療法の実施 ・児童虐待初期対応時等の支援体制を強化するためのスタッフの配置 など		こども家庭課
	放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ事業）	○放課後児童クラブ事業補助による安全・安心な子供の居場所づくり 《クラブ数：616か所、登録児童数：37,561人（令和7年5月1日現在）》		安心保育推進課
	地域学校協働活動推進事業	○放課後子供教室の実施 放課後や週末等に安全で安心な子供の居場所を設け、地域の方々の参画を得て、学習や様々な体験・交流活動の機会を提供 《令和7年度：181か所で実施予定》	教育委員会	生涯学習課
	防犯教室講習会の開催	○学校における防犯教室充実のための教職員等を対象とした専門的知識・技能講習会 《令和7年度：5/12実施》		豊かな心と身体育成課
性犯罪等被害防止のための指導・広報		○県内全大学を対象とした性犯罪等被害防止教室の開催 ○防犯マニュアル「犯罪から身を守る女性の知恵」の作成・配布（広島県防犯連合会と協働）	警察本部	人身安全対策課
	犯罪防止教室の実施	○県内各学校において、児童生徒を対象とした犯罪被害防止に関する講話や実技等を実施 《令和7年度8月末実績：338校385回》		少年対策課

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 挿 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
要保護児童対策への支援	児童虐待防止対策事業《一部再掲》	○市町相談業務職員を対象とした研修等の実施	健康福祉局	こども家庭課
	児童の安全確保に向けた関係機関との連携の強化	○広島市児童相談所、西部及び東部こども家庭センターへの警察官の派遣《令和7年度3名》 ○要保護児童対策地域協議会への警察官の参加、同協議会を活用した関係機関等との連携の強化	警察本部	人身安全対策課
ストーカー被害・配偶者暴力被害に対する支援	ストーカー事案等女性に対するあらゆる暴力への対策の推進	○「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間に合わせ、県関係課及び市町と連携した広報の実施 《令和6年度実績：府内及び各市町の関連行事・広報等の取組の把握と情報共有》 《令和7年度予定：府内及び各市町の関連行事・広報等の取組の把握と情報共有》	環境県民局 警察本部	わたしらしい生き方応援課ほか
	配偶者暴力被害に対する支援	○DV防止に係る啓発活動及びDV被害者等の一時保護の実施等 ・休日・夜間電話相談の実施　《令和7年度6月末実績：398件》 ・相談員の資質向上のための専門研修等の充実 ・一時保護の実施　《令和7年度6月末実績：18件》 ・DV被害者等の一時的避難に係る費用の補助　《令和6年度実績：0件》 ・民間活動団体への補助　など	健康福祉局 警察本部	こども家庭課ほか
	被害者支援の関係機関・団体等との連携強化	○行政機関や民間団体等で構成する関係機関連絡会議の開催 ・広島県DV対策関係機関連絡会議　《令和6年度実績：令和6年10月11日対面にて実施》 ・広島県被害者支援連絡協議会　《令和7年度8月末実績：事案調整会議、実務担当者会議を開催》	健康福祉局 警察本部	こども家庭課 警察安全相談課
	一時保護施設使用料支給制度の運用	○ホテル等の一時保護施設使用料の公費負担 (ストーカー・DV等の被害者が再被害及び危害行為を受けるおそれが高い場合) 《令和7年8月末実績：2件、9人》	警察本部	人身安全対策課
高齢者等の犯罪被害防止対策の推進	高齢者の消費者被害防止のための支援	○消費者啓発講座の開催支援 ○機器を活用した被害防止の周知 ○高齢単身者等の家族への情報提供　《令和7年度実績：23市町実施》	環境県民局	消費生活課
	認知症にやさしい地域づくり支援事業	○認知症の人を支える機運を高めるため、認知症理解促進のためのイベントを開催 《令和6年度実績：東広島市で実施（10/19）》 《令和7年度：福山市で実施予定（9/6）》 ○認知症高齢者等の支援に係る警察署と市町の相互連携に関する協定に基づいた情報提供制度の積極的な運用 《令和7年8月末実績：情報提供数1,102件》	健康福祉局 警察本部	地域共生社会推進課 生活安全総務課
	高齢者虐待の防止	○市町職員・地域包括支援センター職員向けの高齢者虐待対応（オンライン）研修の実施 《令和7年度：「6/11基礎編」実施、「7/9実践編」実施予定、「9/29ステップアップ編」実施予定》 ○施設従事者・市町職員・地域包括支援センター職員向けの高齢者虐待防止（オンデマンド）研修の実施 《令和7年度：10/1配信開始予定》 ○在宅高齢者対応関係者向けの高齢者虐待防止（オンライン）研修の実施 《令和6年度実績：2/28実施》 ○各地域における高齢者虐待防止研修 《令和7年度：8市町実施予定》	健康福祉局	医療介護基盤課
	障害者虐待の防止・権利擁護推進事業	○広島県障害者権利擁護センターの運営　《令和6年度実績：相談件数43件、問合せ件数4件》 ○障害者虐待防止ネットワーク推進会議の開催　《令和7年度下半期開催予定》 ○市町・障害福祉サービス事業所、学校、保育所等職員向けの虐待防止等に関する研修 《令和7年度予定：オンライン研修及び対面研修を予定》		障害者支援課
	特殊詐欺被害の抑止	○被害防止に向けた広報啓発活動の推進 ・行政・関係機関等との連携を密にし、高齢者に対する効果的な防犯指導 ・高齢の親を持つ現役世代等（子・孫）に対する啓発活動 ・関係団体と連携した効果的な特殊詐欺抑止キャンペーンの実施 令和7年8月末実績1回（予定：10/11、10/25、11/3、12/5） ○防犯機能付き電話の設置促進及び国際電話利用休止申込の広報 ○国際電話利用休止に向けた申込支援の広報 ○関係事業者等との連携による水際対策の強化 ・金融機関・コンビニエンスストアにおける水際阻止対策の強化・徹底	警察本部	生活安全総務課
高齢者の活動参画の促進	人生100年時代に向けた地域活動等への参加きっかけづくり応援事業	○市町や市町社協が取り組む、高齢者や高齢期に入る前の年齢層の人が、社会参加への意識づけや地域活動のきっかけとなる事業の支援を行う。 《令和6年度：大竹市、世羅町、神石高原町で実施》 《令和7年度：実施市町未定》		地域共生社会推進課
	老人クラブ活動補助金	○市町や県の老人クラブ連合会が実施する地域支援活動、地域づくり活動等に対する助成 《令和6年度実績：広島県老人クラブ連合会、県内20市町老人クラブ連合会等へ助成》 《令和7年度：広島県老人クラブ連合会、県内20市町老人クラブ連合会等へ助成予定》	健康福祉局	地域共生社会推進課
高齢者を守るネットワークの構築	高齢者を対象とした安全情報提供ネットワークの活用	○警察本部から市町、高齢者団体及び医療機関等に向け、高齢者が被害に遭いやすい犯罪に関する情報を発信 《令和7年8月末実績：16回配信》	警察本部	生活安全総務課
<b>(2) 持続可能な自主防犯活動の推進</b>				
防犯ボランティアへの参加・促進	自主防犯活動の担い手の確保・育成	○退職後世代を始め、児童の保護者、大学生など幅広い世代に対し活動への参加を促進する	警察本部	生活安全総務課
防犯ボランティア団体等の活動の活性化・定着化	減らそう犯罪・なくそう交通事故パートナーシップ団体及び事業者の登録並びに活動状況の紹介	○防犯活動や交通安全活動を行う団体や事業者（企業等）を登録し、活動状況等を県ホームページ（安全・安心なまちづくり「ひろしま」地域活動支援サイト）等により公表	環境県民局	県民活動課
	広島県防犯連合会補助	○住民の自主防犯組織の基盤となって各種地域安全活動を実施している当団体に対する補助　《令和7年度予算：116万円（地域安全対策推進経費）》		生活安全総務課
	防犯ボランティア交流会の実施	○防犯ボランティア団体代表者を対象とした研修・意見交換会を警察署単位（26警察署）で開催	警察本部	生活安全総務課
	防犯活動アドバイザーの活用	○防犯活動アドバイザー（警察職員O B）による各種防犯団体への助言・指導等		生活安全総務課
青色防犯パトロール活動の支援	青色防犯パトロールによる自主防犯活動の推進	○防犯ボランティア団体や市町等への青色防犯パトロールカー導入の働きかけ 《令和7年8月末現在：170団体、925台》 ○青色防犯パトロール講習会の実施　《令和7年8月末現在：59回実施》 ○証明書・標章・パトロール実施者証の交付	警察本部	生活安全総務課

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 捌 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
防犯リーダーの育成	安全なまちづくりリーダー育成事業	○「安全・安心アカデミー」の開講 《令和7年度：広島市西区で実施》 ○学生（ヤング）ボランティア団体のボランティア活動保険加入等の支援 ○大学生ボランティアを対象とした研修会の開催	警察本部	生活安全総務課
	地域安全推進指導員、職域安全推進連絡員との連携による自主防犯活動の促進	○地域安全推進指導員及び職域安全推進連絡員を対象とした研修会の開催 《令和7年度：委嘱時研修会及びプラッシュアップ研修会6/23、7/7実施》 ○犯罪情報等のタイムリーな提供等による地域・職域における自主防犯活動の促進	警察本部	生活安全総務課
	ながら見守り活動の促進	○退職者世代、保護者世代、学生、事業者などの多様な世代に対する子供等の見守り（ながら見守り）活動を行う気運の醸成 ○関係団体の会議・研修会において「ながら見守り」の防犯効果周知、取組連絡のほか、担い手確保についての意見交換 ○事業者からの相談に対して助言を行い、同事業者が「ながら見守り」活動を実施 ○飼い犬の散歩をしながら見守り活動を行う「広島ワンバト隊」の参加者拡充に向けた広報啓発活動の実施（令和7年10月1日発足）	警察本部	生活安全総務課
<b>(3) 事業者による防犯対策の推進</b>				
防犯CSR活動の推進	地域安全活動の推進に関する協定の締結	○事業者と協定を締結し、事業者が地域社会の一員として主体的に防犯に取り組むことにより、犯罪の起りにくく社会づくりの気運を醸成 《令和7年8月末現在：55事業所等》※県の包括協定を含む。	警察本部	生活安全総務課
職場防犯リーダーによる情報発信	職場防犯リーダー制度の運用	○警察署ごとに「職場防犯リーダーモデル事業所」を指定し、当該事業所内での「職場防犯リーダー」に防犯情報を発信 《令和7年8月末現在：409事業所、820人》	警察本部	生活安全総務課
<b>(4) 健全で魅力あるまちづくりの推進</b>				
健全で魅力あふれる繁華街・歓楽街の形成	繁華街・歓楽街統合対策の推進	○流川・薬研堀地区、福山市御船・松浜地区を特別重点対策地区とする繁華街・歓楽街の安全・安心の確保に向けた総合対策	警察本部	生活安全総務課ほか
	「流川・薬研堀地区の健全で魅力的なまちづくり推進協議会」への参画	○流川・薬研堀地区の安全・安心な環境づくりや魅力的な商業地への形成等への取組を協議（事務局：広島市市民局市民安全推進課）		生活安全総務課
	街頭防犯カメラシステムの運用	○流川・薬研堀地区的街頭防犯カメラ30基の維持管理 ・LTE回線、A1搭載二眼カメラへシステム更新（令和7年3月1日運用開始）		生活安全総務課
	少年指導委員の活用	○公安委員会委嘱 《令和7年4月1日現在：3警察署25人》 風俗営業所への立入り、助言や営業所周辺の少年補導活動		少年対策課
市町との連携による安全安心なまちづくりの推進	コミュニティ助成事業の活用促進	○一般財団法人自治総合センター「コミュニティ助成事業」（宝くじの社会貢献広報事業）を活用した防犯等生活安全施設・設備の整備促進（防犯灯、コミュニティ掲示板、放送施設等）	環境県民局	県民活動課
	市区町安全・安心なまちづくり担当課（室）長会議の開催	○県内全市町との情報交換・連携による市町の活動支援 《令和6年度：5/30WE B形式で開催》 《令和7年度：5/28WE B形式で開催》		県民活動課
	安全・安心なまちづくりに係る市町ヒアリング	○安全・安心なまちづくりに関する取組状況の聞き取りと意見交換を実施 《令和6年度実績：意見聴取を実施》		県民活動課
	地域廃棄物対策支援事業	○市町又は一部事務組合による廃棄物の不法投棄対策等（監視パトロール、監視機器の設置、啓発活動、撤去処分など）の支援 《令和6年度実績：全23市町、1一部事務組合で実施》		循環型社会課
	不法投棄監視体制強化事業	○警察官及び警察OB等で構成する「不法投棄対策班」による監視活動の強化 ○厚生環境事務所、市町等で構成する「地区不法投棄防止連絡協議会」による、地域不法投棄防止対策の強化 《全6地区で協議会設置》 ○業界団体と不法投棄発見時に県に通報する協定を締結し、不法投棄の早期発見、早期対応を実施		産業廃棄物対策課
	警察と市町の連携強化	○市町単位で開催される安全なまちづくり大会との協働・連携 ○市町の安全なまちづくり協議会や定期的な連絡会議等への参加 ○市町の安全・安心なまちづくり担当課への警察官の出向 《令和7年度：8市町に9人》	警察本部	生活安全総務課

### 3 “環境づくり”～「犯罪予防力」の高い生活環境を整える対策～

(1) 防犯に配慮した生活空間の整備促進				
犯罪の防止と安全の確保に配慮した道路等の整備	「道路、公園、駐車場及び駐輪場に関する防犯指針」を踏まえた施設整備等	○車道と歩道の分離等歩行者の安全確保に向けた歩道等の整備、道路照明・防護柵の設置など	土木建築局 警察本部	道路整備課 生活安全総務課
犯罪の防止に配慮した住宅の普及	「住宅の用に供する建築物に関する防犯指針」を踏まえた防犯建物部品等の普及促進	○指針を踏まえた住宅の設計・建築の働きかけ ○防犯性の高いサッシやガラスなどの防犯建物部品等の普及促進 ○子育てスマイルマンションの認定において、防犯対策に関する基準(選択項目)を設けている	土木建築局 警察本部	住宅課 生活安全総務課
防犯モデルマンション登録制度等の利用促進	防犯性に優れた住宅や駐車場の整備・普及	○防犯モデルマンション登録制度 《令和7年8月末：登録件数391件》 ○防犯モデル駐車場登録制度 《令和7年8月末：登録件数4件》 ○優良防犯住宅認定制度 《令和7年8月末：認定件数4件》	警察本部	生活安全総務課
犯罪被害に遭いにくい製品の普及	防犯設備関連・職域防犯団体との協議会の開催	○犯罪被害の実態、優良防犯機器などの情報交換、普及に向けての協議	警察本部	生活安全総務課
防犯カメラ等の設置促進	防犯カメラの設置促進	○「防犯カメラの設置及び運用に関するガイドライン」に基づく防犯カメラ設置の推進 《令和6年度実績：市町設置2,420台（前年度比94台増加）、補助金による設置858台（前年度比35台増加）》	警察本部	生活安全総務課
犯罪の起ららない店舗づくりの推進	万引き防止に向けた総合的な対策の強化	○店舗に対する防犯指導（百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストア等） ○「万引き追放宣言の店」など万引きされにくい店舗環境整備の推進 《令和7年8月末現在：万引き追放宣言の店2,442店舗》	警察本部	生活安全総務課

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 捌 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
港湾施設における保安対策の推進	重要国際埠頭施設等における保安対策の推進 水際対策の推進	○重要国際埠頭施設の整備、警備・監視 訓練：対象港湾毎に年1回、国及び指定管理者等が参加して実施 《令和6年度実績：広島港：9/4、尾道糸崎港：9/4、福山港：9/4》 《令和7年度：広島港：9/3実施予定、尾道糸崎港：9月実施予定、福山港：9月実施予定》 ○会議の開催・訓練の実施を通じた港湾施設における保安対策の推進 会議：対象港湾毎に年1回、指定管理者及び港湾関係者が参加して実施 《令和6年度実績：広島港：未開催、尾道糸崎港：12/10、福山港：9/19》 《令和7年度：広島港：未定、尾道糸崎港：12月実施予定、福山港：9月実施予定》 ○港湾施設等に対する警戒警備等 ○危機管理コアメンバーや会合、保安委員会、保安対策協議会等各種会合への参画 ○テロ対策合同訓練の実施 ○関係機関と連携した合同サーチの実施	土木建築局 警察本部	港湾振興課 外事課
<b>(2) 安全安心を支える体制と基盤の整備</b>				
連携体制の整備・強化	広島県「減らそう犯罪」推進会議の開催	○県民、行政、事業者等との意見交換、相互の連携・協力 ○「減らそう犯罪」県民総ぐるみ運動の方向性の決定（H15年以降毎年開催） 《令和6年度実績：12/19開催》《令和7年度：12月19日開催予定》	警察本部 環境県民局 警察本部 警察本部	生活安全総務課
	安全・安心なまちづくり市町担当者会議の開催《再掲》	○県内全市町との情報交換・連携による市町の活動支援 《令和6年度：5/30WE B形式で開催》 《令和7年度：5/28WE B形式で開催》		県民活動課
	防犯ボランティア交流会事業《再掲》	○防犯ボランティア団体代表者を対象とした研修・意見交換会を警察署単位（26警察署）で開催		生活安全総務課
	警察と市町の連携強化《再掲》	○市町単位で開催される安全なまちづくり大会との協働・連携 ○市町の安全なまちづくり協議会や定期的な連絡会議等への参加 ○市町の安全・安心なまちづくり担当課への警察官の出向 《令和7年度：8市町に9人》		生活安全総務課
通報・相談窓口の充実と情報の共有化	消費生活相談事業	○消費者からの苦情相談対応 『消費生活相談件数の令和6年度実績：23,998件』 ○市町の消費生活相談窓口の支援及び連携強化等 相談員専用のヘルプデスクやオンライン会議システムを活用した支援	環境県民局	消費生活課
	県民相談事業	○行政相談、民事相談（相隣関係等）、家事相談（離婚、相続・遺言等）、交通事故に係る損害賠償問題等についての相談等 『令和6年度実績：相談件数 2,667件』		消費生活課
	犯罪被害者等支援窓口の運営	○全市町において窓口を設置運営 ○犯罪被害者等からの相談や問い合わせに対する各種支援制度の案内、関係専門機関への橋渡し等		県民活動課
	関係職員研修会の開催	○犯罪被害者等支援関係職員及び関係他機関を対象とした研修会を実施 《令和7年度実績：9/11（第1部）部外講師による講演、（第2部）質疑応答・意見交換会を開催》		県民活動課
犯罪被害者等への支援の充実	犯罪被害者、同支援制度への理解と広報啓発《再掲》	○犯罪被害者支援ハンドブックをホームページで公開 ○犯罪被害者週間の広報・啓発活動（11/25～12/1） 県警、被害者支援センターと連携し、街頭啓発キャンペーン等の実施（令和7年度：11月26日実施予定） ○「重大事案発生時における犯罪被害者等支援の申合せ事項」の整備（令和5年4月1日から運用開始） ○「犯罪被害者等に対する途切れない支援の提供に関する申合せ事項」の整備（令和7年5月から運用開始）	環境県民局	県民活動課
	性被害ワンストップセンターひろしまの運営	○性被害に遭われた方が被害を抱え込まず、安心して被害直後から総合的な支援を受けることができる専用窓口を運営 《令和6年度：性被害相談1,998件（電話対応回数）》		県民活動課
	ストーカー事案等女性に対するあらゆる暴力への対策の推進《再掲》	○「女性に対する暴力をなくす運動」実施期間に合わせ、県関係課及び市町と連携した広報の実施 《令和6年度実績：府内及び各市町の関連行事・広報等の取組の把握と情報共有》 《令和7年度予定：府内及び各市町の関連行事・広報等の取組の把握と情報共有》		環境県民局 警察本部 わたしらしい生き方応援課ほか
	配偶者暴力被害に対する支援《再掲》	○DV防止に係る啓発活動及びDV被害者等の一時保護の実施等 ・休日・夜間電話相談の実施 『令和7年度6月末実績：398件』 ・相談員の資質向上のための専門研修等の充実 ・一時保護の実施 『令和7年度6月末実績：18件』 ・DV被害者等の一時的避難に係る費用の補助 『令和6年度実績：0件』 ・民間活動団体への補助 など		健康福祉局 警察本部 こども家庭課ほか
	被害者支援員制度の活用	○警察職員による支援の実施（犯罪被害者の病院受診や実況見分時の付添い、支援制度の説明と資料交付、心配ごとや要望事項の聞き取りなど）		警察安全相談課
	医療費等負担軽減	○性犯罪被害者に係る医療費等、解剖後の検査書料及び遺体搬送費に対する措置等、公費負担による医療費等の負担軽減を実施		環境県民局 警察本部 県民活動課 捜査第一課 警察安全相談課
	犯罪被害者等に対するカウンセリングの充実	○被害者支援カウンセラーによるカウンセリングの実施		警察安全相談課
	一時保護施設使用料支給制度の運用《再掲》	○ホテル等の一時保護施設使用料の公費負担 (ストーカー・DV等の被害者が再被害及び危害行為を受けるおそれが高い場合) 《令和7年実績：2件、9人》		人身安全対策課
再犯防止の推進	更生保護関係団体の活動支援	○地域で更生保護に取り組む団体の啓発事業等への補助金交付 ○功績のあった保護司に対し、知事感謝状の授与	環境県民局	県民活動課
	刑事司法手続終了者への就労支援	○刑事司法手続きが終了した者に対し、円滑な社会復帰を促進するため、就労支援を民間支援団体に委託して実施 《令和6年度末実績：支援人数（延べ）29人》		県民活動課
新たな危機事象に向けた防犯対策の推進	地域警察官による街頭警察活動強化	○パトロール及び巡回連絡等を通じた自主防犯意識の高揚	警察本部	地域課
薬物乱用防止対策の推進	薬物乱用対策推進事業	○関係23機関・団体等で構成する「広島県薬物乱用対策推進本部」による総合的な薬物乱用対策の推進 《令和7年8月末現在：広島県薬物乱用対策推進本部幹事会議（5月、対面） 広島県薬物乱用対策推進本部会議（6月、対面）》 《令和7年度実施予定：広島県薬物乱用対策推進本部幹事会議（5月、対面） 広島県薬物乱用対策推進本部会議（6月、対面）》 ○「ダメ。ゼッタイ。」普及運動 《令和7年度8月末現在：地域団体キャンペーン、店頭・職域募金実施。 626ヤング街頭キャンペーンについては、8地区で実施。》 《令和7年度実施予定：地域団体キャンペーン、店頭・職域募金実施。 626ヤング街頭キャンペーンについては、9地区で実施予定。》	健康福祉局	薬務課
	薬物乱用防止教室指導者研修会の開催	○薬物乱用防止に関する指導の充実を図るために指導員等を対象にしたオンデマンド配信の育成研修会（県と県教委の共催） 《令和7年度8月末現在：オンライン配信（令和6年12月27日～）で実施中》		健康福祉局 教育委員会 薬務課 豊かな心と身体育成課

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 捌 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
空き地・空き家等の防犯対策の推進	学校等との連携及び薬物乱用防止教育の強化	○学校警察連絡協議会を通じた学校及び市町教育委員会への薬物に関する情報提供 ○警察官を学校に派遣して薬物乱用防止教室を開催 『令和7年度8月末実績：小・中・高校生等未成年者対象427回、42,320人、大学・企業等対象269回、5,555人』	警察本部	少年対策課 組織犯罪対策第三課
	空き地・空き家等の防犯対策の推進	○防犯上配慮が必要な空き家などの把握、危険箇所の点検、所有者・管理者に対して的是正指導等実施する市町への技術的支援 ○広島県空き家対策推進協議会の開催による関係機関との情報共有『令和6年度：5回開催、令和7年度：5回開催予定』 ○市町と警察署による空き家情報の共有を図り、地域の死角、暗所を把握		土木建築局 警察本部
<b>(3) 多文化共生を可能とする社会基盤の整備</b>				
在留外国人等の相談窓口の拡充と利用促進	在留外国人等の相談窓口の拡充と利用促進	○快適な市民生活を送るための知識や相談窓口・緊急時の通報先等の広報	警察本部	生活安全総務課
	外国人に対する防犯講習等の実施	○外国人実習生や外国人留学生に対する防犯講習等 『令和7年8月末実績：防犯講習559回、交通安全講習188回』		生活安全総務課 外事課 交通企画課
	不法滞在・不法就労防止のための広報啓発活動	○不法就労・不法滞在防止のための啓発活動強化月間の実施（6月） 外国人雇用企業・団体等に対する指導啓発活動		生活環境課ほか
	多文化共生の地域づくり支援事業	○在留資格や労働問題などに関する多言語専門相談の実施	地域政策局	国際課
在留外国人の地域活動参画の促進	多文化共生の地域づくり支援事業	○外国人との共生推進事業 ・外国人が地域とつながりを持ちながら、生活に必要な情報を共有できる仕組みづくりを市町と連携して実施（2市に継続支援） ・外国人の情報共有の場として重要な役割を担っている外国人コミュニティの活性化を支援（7地区に対し支援） ○地域日本語教室の拡充 ・外国人が生活に必要な日本語能力を身に付け、社会の一員として地域と交流ができるよう、新規地域日本語教室の開設や日本語学習支援者養成研修等を市町と連携して実施 ・対面開催が困難な地域等を対象としたオンライン日本語教室を開催（10月から実施予定） ○外国人への情報提供の充実 県ボータルサイト（Live in Hiroshima）及びSNSにより、生活関連情報、地域行事、イベント情報等を多言語で発信 ○異文化理解促進プログラム 小中高校生を対象とした異文化理解講座等を実施（令和7年度8月末までの実績（累計）：小中学校20市町、高校等28校）	地域政策局	国際課
		○通信指令・通報者及び部内通訳者を繋いだ三者同時通話体制の整備 (日本語に不慣れな外国人からの110番通報に対し、迅速に通報者の位置情報を特定)		
	三者通話システムの運用		警察本部	組織犯罪対策第一課
<b>(4) 観光客の安全確保に向けた取組の推進</b>				
観光事業者等との連携による防犯情報の提供	ホームページ等による情報発信	○警察本部と連携し、ひろしま公式観光サイト Dive!Hiroshima等において、観光客向けの安全安心情報を提供	商工労働局 警察本部	観光課 生活安全総務課
観光地における安全な公共空間の確保	防犯設備の整備	○観光地を中心とした防犯カメラ、防犯灯などの防犯設備の整備促進の働き掛け	警察本部	生活安全総務課
	観光地におけるパトロールの強化	○観光地を管轄する交番、駐在所及びパトカー勤務員等によるパトロール及び駐留警戒活動の強化		地域課
<b>(5) 安全なサイバー空間の確保</b>				
スマートフォン等のフィルタリングの利用促進	インターネットの適正利用に関する講習会等普及啓発活動の推進（再掲）	○インターネットの適正利用に関する講習会開催 『令和6年度：中国総合通信局と広島市と共催で8/21（水）、R7.3/2（日）開催』 『令和7年度：中国総合通信局と広島市と共催で11月・3月に開催予定』 ○自画撮り被害防止やインターネット適正利用に関する啓発資料の配付 『令和6年度：県内の中学1年生及び小学4年生全員』 ○広島県青少年健全育成条例改正に係る啓発資料の配付 『令和6年度：県内の小学3年生から高校3年生全員』 ○インターネット適正利用に関する啓発資料の配付『令和7年度：小学4年生全員』	環境県民局 教育委員会	県民活動課ほか
	スマートフォンの適正な利用等啓発活動の実施	○中学校入学説明会等において、保護者を対象にフィルタリングの普及を目的とした講話や資料を配布		
	ホームページを活用した普及啓発	○県警ホームページ上に「フィルタリング」に関するページを設け、「フィルタリング啓発用チラシ」を掲載し、フィルタリングの普及を呼びかけている。		
サイバー空間における浄化活動の推進	違法・有害情報排除活動の推進	○違法・有害情報に対する検挙及び削除等の推進 『令和7年8月末実績：違法情報に係る検挙：7件、違法・有害情報の削除要請：504件』	警察本部	サイバー犯罪対策課
	児童ポルノ事犯等有害環境浄化事業	○インターネット上の違法有害情報に対する取締りの推進 ○不適切な書き込みに対する広報啓発の強化『令和7年8月末実績：注意喚起292件』		少年対策課
	学生・社会人によるサイバーフィルタリングの活用	○インターネット上における違法・有害情報の通報『令和7年8月末実績：1,070件通報』 ※サイバーフィルタリング：広島市立大学、広島大学、広島女学院大学、広島経済大学、近畿大学工学部、福山大学、穴吹ビジネス専門学校、大原ビジネス公務員専門学校広島校、広島情報ITクリエイター専門学校、広島市電子メディア協議会、少年補導協助員等 『令和7年8月末実績：232人（前年比-39人）』		サイバー犯罪対策課
サイバー空間の脅威に関する情報共有の推進	広島県インターネットセキュリティ対策推進協議会、金融機関等との情報共有	○定期的な連絡会議等の開催・情報共有 ・広島県インターネット・セキュリティ対策推進協議会（HISEC） 『令和7年：7月11日開催』 『令和8年：7月10日開催予定』	警察本部	サイバー犯罪対策課

## 第2節 安全安心をもたらす警察活動

### 1 “警察活動の強化”～県民の期待と信赖に応える力強い警察の構築～

1 不安に感じる犯罪への対応				
多発する犯罪の抑止対策の推進	侵入窃盗、自転車盗、万引き等防止対策	○発生分析に基づく重点警戒、店舗等への働きかけ ○施錠及びJIS規格錠の普及促進等、県警・事業者・団体・学校と連携した抑止対策 ・学生防犯ボランティアと連携した侵入窃盗対策広報動画の作成 ・専門学校生との協働による、赤外線センサー式録音再生機を活用した駐輪場対策 ・万引き追放宣言の店ニュースを発行し、加盟店へメールで配信	警察本部	生活安全総務課 ほか
	積極的なパトロール活動の推進	○地域の犯罪実態や住民の要望に即したパトロール及び駐留警戒活動の実施		地域課
街頭警察活動の強化	交番相談員の活用	○交番相談員の適正配置及び弾力的運用による警察官の不在時対策	警察本部	地域課

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 捌 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
特殊詐欺被害防止対策の推進	総合力を発揮した特殊詐欺対策の推進 【抑止対策】	○広報啓発活動の推進 ・警察庁が「ストップ・オレオレ詐欺47～家族の絆作戦～」プロジェクトチームの芸能人を起用して制作した特殊詐欺被害防止の広報啓発用動画、チラシ、ポスターの活用 ・元広島東洋カープ達川光男氏を起用した新聞紙面における広報広告 ・新聞紙面、ニュース番組で日々の特殊詐欺発生状況の広報を実施 ・eラーニングシステムを利用した問題形式での特殊詐欺等の広報 ○被害の水際対策の推進 ・金融機関やコンビニ等に対する積極的な通報依頼・情報発信を継続的に実施 ・金融機関に対する特殊詐欺予兆電話情報認知時の注意喚起を実施 ・県内各市町に対する特殊詐欺予兆電話情報認知時における情報提供の実施 ・県内コンビニエンスストア全店で電子マネーカード購入者用特殊詐欺注意喚起封筒及び声かけシートを配布 ・特殊詐欺等に関する広島県金融機関防犯組合緊急会議における声かけ訓練モデルケースの作成予定	警察本部	生活安全総務課
	特殊詐欺抑止・検挙戦略に基づく対策の推進 【検挙対策】	○特殊詐欺事件検挙室を中心に戦略的な対策を推進 『令和7年8月末実績：検挙27件12人、被害金額 14億3,418万円（前年比+11億8,470万円）』		組織犯罪対策第一課
暴走族・非行少年グループ対策の推進	スクールサポート制度の活用『再掲』	○生徒指導上の課題を抱える学校に、知識・経験を有するスクールサポート（警察官OB等）が支援訪問 『令和7年度スクールサポート人員：4人』	教育委員会 警察本部	豊かな心と身体育成課 少年対策課
	少年サポートセンター事業『再掲』	○少年や保護者等からの各種少年相談、非行少年等の継続補導及び被害少年等の継続的支援活動 ○犯罪防止教室等少年非行や被害の防止を目的とした各種広報啓発活動		少年対策課
	非行少年グループ等の立ち直り支援事業	○少年サポートセンターを拠点として、非行少年等の居場所づくりのため、少年サポートルームの定期開催等ボランティアと連携した立ち直り支援活動を推進		少年対策課
	「広島県暴走族追放の促進に関する条例」 推進事業『再掲』	○暴走族相談員：警察本部長委嘱 『令和7年4月1日現在：16警察署計17人』 ○暴走族・非行少年グループ加入防止ポスター・標語コンクールの実施 県内の中学・高等学校の生徒を対象 募集：7月、入賞作品決定：10月、作品展示：翌年3月		少年対策課
	少年警察ボランティアの活用『再掲』	○少年や保護者等からの各種少年相談、非行少年等の継続補導及び被害少年等の継続的支援活動 ○犯罪防止教室等少年非行や被害の防止を目的とした各種広報啓発活動		少年対策課
	暴走行為に対する取締りの徹底	○共同危険行為等の暴走行為に対する徹底した取締り 『令和7年8月末実績：共同危険行為検挙数1件7人』		少年対策課 交通指導課
生活経済事犯等対策の推進	生活経済事犯等対策	○悪質商法事犯や食の安全を脅かす事犯等、悪質な行為業者に対し、行政機関と連携して行政指導・処分の働きかけや取締りの実施を強化	警察本部	生活環境課
交通指導取締りの強化	悪質・危険な違反取締り強化	○飲酒運転、無免許運転等、悪質・危険な違反の取締り強化 『令和7年8月末実績：飲酒運転検挙数506件、無免許運転検挙数157件』 ○飲酒運転等を「しない」、「させない」環境づくりの推進	警察本部	交通指導課ほか
	自転車の安全利用に向けた総合対策	○各警察署管内に設置した「自転車指導啓発重点地区・路線」等における自転車の二人乗り・信号無視等の違反に対する取締り、指導・警告の強化 『令和7年8月末実績：自転車利用者検挙数430件、自転車指導警告票交付数14,731件』 ○自転車の交通ルールを守る規範意識の向上を図る安全教室等の実施 『令和7年8月末実績：559回』		交通企画課ほか
<b>(2) 子供・女性・高齢者等を守る取組</b>				
人身の安全に関する事案への迅速・的確な対応	人身安全関連事案への迅速・的確な対応	○事案の危険性・切迫性を適切に判断し、被害者等の安全確保を最優先とした対応 ・積極的な事件化による被害者と加害者の早期隔離 ・関係機関・団体と連携した被害の予防・拡大防止措置	警察本部	人身安全対策課
	児童の安全確保を最優先とした対応	○児童の安全確認の徹底 ○児童相談所に対する通告等の確実な実施 『令和7年実績：1,507人通告』		人身安全対策課
性犯罪の検挙・抑止活動の推進	検挙活動の徹底	○緻密な初期捜査及び効果的な科学捜査による性犯罪事件の徹底検挙 『令和7年8月末不意性交等検挙件数：48件41人（+17件15人）不同意わいせつ検挙件数：60件55人（-12件-1人）』※（ ）内は前年比	警察本部	捜査第一課
	先制・予防的な指導・警告	○性犯罪の前兆とみられる声掛け・つきまとい等の行為者の早期特定、先制・予防的に指導・警告を行ことによる被害の未然防止 『令和7年8月末実績：把握件数1,595件、検挙 214件、指導・警告 348件』		人身安全対策課
福祉犯の検挙・抑止活動の推進	子供の性被害に係る対策の推進	○悪質性の高い福祉犯の取締りの強化 『令和7年8月末実績：144件87人』 ○不適切な書き込みに対する広報啓発の強化 『令和7年8月末実績：注意喚起292件』	警察本部	少年対策課
女性相談窓口の利用促進	女性安全ステーションの利用促進	○主要交番における「女性安全ステーション」の各種広報による利用促進 『13警察署24交番で運用中』	警察本部	警務課 地域課
高齢者等の保護対策の推進	高齢者の自主防犯意識の向上及び社会参加の促進	○高齢者の防犯意識向上のための講習会 『令和7年8月末実績：486回実施』 ○防犯キャンペーン等における情報発信等 『令和7年8月末実績：48回実施』 ○「防犯ボランティア」や「ながら見守り」等、高齢者の社会参加の促進	警察本部	生活安全総務課
	高齢者世帯への巡回連絡の実施	○特殊詐欺を始めとした各種犯罪の被害に遭わなかった情報発信・防犯指導の推進		地域課
	認知症高齢者等の支援に結びつく取組の推進	○認知症高齢者等の支援に係る警察署と市町の相互連携に関する協定に基づいた情報提供制度の効果的な活用 『令和7年8月末実績：情報提供数1,102件』 ○「はいかいSOSネットワーク」等、関係機関と連携した行方不明高齢者の早期発見活動		生活安全総務課 人身安全対策課
<b>(3) 悪質重要犯罪、暴力団等組織犯罪対策の推進</b>				
凶悪犯罪等の徹底検挙	凶悪犯罪、重要窃盗犯罪等の徹底検挙	○科学技術を活用した捜査手法などを駆使した重点的な捜査・検挙 『令和7年8月末現在重要犯罪（殺人、強盗、放火、略取）検挙件数：38件39人（-12件-13人）』 ※（ ）内は前年比	警察本部	捜査第一課ほか
	初動捜査機能高度化事業	○迅速かつ効果的な初動捜査を実施するための自動車利用犯罪追跡に有効なシステムの整備		捜査支援分析課
	総合通信指令室運営事業	○総合通信指令システムを効果的に運用した迅速かつ的確な初動警察活動		通信指令課
暴力団等の組織犯罪対策	暴力団対策	○暴力団の壊滅と暴力団員による違法・不当な行為の根絶に向けた対策 ・資金源の封鎖を念頭に置いた暴力団犯罪の取締り ・暴力団対策法の運用による暴力団排除活動 など	警察本部	組織犯罪対策第二課

項目 (プラン体系)	施 策	施 策 の 概 要 及 び 進 捌 等 の 状 況	所管部局	担 当 課
	暴力団等組織犯罪の排除対策の推進	○「広島県暴力団排除条例」に基づく全自治体における全契約者、金融・不動産・建設等各業界からの暴力団排除対策		
薬物犯罪の徹底検挙	薬物乱用者の徹底検挙	○薬物乱用者を徹底検挙、突き上げ捜査等による密売・密輸組織の摘発 《令和7年中実績 薬物事犯:209件(+25件)、136名(+7名)検挙、指定薬物事犯:2件(-4件)、2名(-1名)検挙》※弧内は前年比	警察本部	組織犯罪対策第三課
繁華街・歓楽街総合対策	繁華街・歓楽街総合対策の推進《再掲》	○流川・薬研堀地区、福山市御船・松浜地区を特別重点対策地区とする繁華街・歓楽街の安全・安心の確保に向けた総合対策	警察本部	組織犯罪対策第一課 ほか
	街頭防犯カメラシステムの運用《再掲》	○流川・薬研堀地区的街頭防犯カメラ30基の維持管理 ・LTE回線、A1搭載二眼カメラへシステム更新(令和7年3月1日運用開始)	警察本部	生活安全総務課
テロ未然防止対策の推進	国際テロ対策	○テロの対象となり得る施設管理者、爆発物取扱事業者等との連携強化 ○テロに関する不審情報の早期収集	警察本部	外事課
犯罪インフラ対策の推進	戦略的な犯罪インフラ取締り	○偽装結婚、地下銀行等、国際犯罪組織構成員等の日本定着を助長する犯罪インフラに対する戦略的な取締り	警察本部	組織犯罪対策第一課
犯罪のグローバル化への対応	国際組織犯罪対策の推進	○組織実態の解明、部門連携の強化、国際捜査官育成の強化等	警察本部	組織犯罪対策第一課
<b>(4) サイバー空間の脅威への対応</b>				
サイバー犯罪に対する捜査等の推進	サイバー事案への的確な対応	○事業者等を対象としたサイバー事案を認知した際は、ログ等の収集、感染端末の解析を行うなど、的確な捜査を実施	警察本部	サイバー犯罪対策課
警察における組織基盤の強化	サイバー空間の脅威への対処に関する組織基盤の強化	○サイバー犯罪捜査及び情報通信技術に関する知識等を有する人材の育成 ・特別サイバー捜査官等の運用(令和3年2月8日運用開始) 《令和7年度:特別サイバー捜査官12名、特別サイバー捜査官候補生1名》 ・重大サイバー事案指揮官制度の運用(令和7年3月24日運用開始) 《令和7年度、重大サイバー事案指揮官1名》 ○警察全体の対処能力の底上げ ・サイバー事案対処能力検定講習制度の運用(令和4年4月1日運用開始) 定期講習修了率《令和7年8月末実績:中級:84.13%、初級:66.84%》 ・サイバー事案捜査等指導員の運用(令和4年4月1日運用開始) 指導員の指定《令和7年度:54所属(本部捜査担当所属及び各警察署等)各1名、計54名》 集合教養の開催《令和7年8月末実績:2回(全4回を予定)》 ・広島県警察サイバーサー検査等研修制度の運用(令和6年4月1日運用開始) 研修員の指名《令和7年度:4所所属各1名、計4名》 ・令和6年度広島県警察サイバーマッチ会の開催(令和7年2月14日開催) 《令和6年度実績:県下34所属が出席、優勝・府中、2位・安芸高田、3位・交通部》 ・令和7年度広島県警察サイバーマッチ会の開催 予選(1チーム3名、県下34チームが出場、令和8年2月2日実施予定) 決勝(予選上位8チームが出場、令和8年2月13日実施予定) ○情報技術解析に関する研究開発等の推進 ・警察庁主催令和6年度サイバーコンテスト出場 サイバー捜査部門(チーム戦、令和7年2月4日~2月5日実施) 《令和6年度実績:当県から2チーム計6名が出場》 デジタル・フォレンジック部門(個人戦、令和7年2月13日実施) 《令和6年度実績:当県からサイバー犯罪対策課員1名が出場(全国10位)》 ・警察庁主催令和7年度サイバーコンテスト出場 オフェンシブセキュリティ部門(個人戦、令和7年10月16日実施予定) デジタル・フォレンジック部門(個人戦、令和7年10月30日実施予定) サイバー捜査部門(チーム戦、令和7年11月6日実施予定)	警察本部	サイバー犯罪対策課 公安課
産学官連携の推進	関係機関・民間事業者団体と連携した取組の推進	○広島市、広島県内各工商会議所、広島県商工会連合会、広島大学情報メディア教育研究センター、インターネット・セキュリティ対策協議会(HISEC)、広島県インターネットビジネスソサイエティ(HiBiS)、広島県事業者サイバーセキュリティパートナーシップに関する協定(CSP広島)の参画団体及び広島県サイバーテロ対策協議会と個別にサイバーセキュリティに関する情報交換を実施 ・CSP広島担当者会議 《令和6年度実績:3回開催(2月、7月、12月)》 《令和7年8月末実績:2回開催(2月、7月)》 ・広島県サイバーテロ対策協議会 《令和7年:12月開催予定》	警察本部	サイバー犯罪対策課 公安課
<b>(5) 住民の安心感を高める警察活動</b>				
安心感を醸成するきめ細やかな警察活動の推進	地域の実情に応じた警察活動	○巡回連絡や交番等連絡協議会等を通じて、地域住民の要望・意見を把握し、警察活動に反映	警察本部	地域課ほか
警察安全相談への適切な対応	相談内容に応じた適切な対応の推進	○相談への組織的な対応の強化、相談に対応する職員研修の実施	警察本部	警察安全相談課
人的基盤の強化	優秀な人材の確保・育成	○優秀な人材の確保に向けた積極的かつ効果的な情報発信、募集活動、受験勧奨活動の推進 ○若手警察官の早期戦力化と指導者の指導能力向上、ベテラン職員の実務能力の維持・向上を図る研修等を実施	警察本部	警務課 人材育成課
	女性警察官の活躍と全職員のワークライフバランスの推進	○「広島県警察ワークライフバランス等の推進のための行動計画」に基づき、各種取組を推進 ○女性警察官の能力・実績に応じた登用と現場執行力の強化 ○効率的な業務運営等の促進による全職員が働きやすい勤務環境の整備	警察本部	警務課
デジタル技術を活用した執行力の強化	警察業務におけるデジタル化の推進	○警察活動を支援するシステム開発の推進 ○DXの実現に向けた、情報システム・クラウドサービス等のデジタル技術を効率的に利用できる勤務環境の整備	警察本部	情報管理課